



学校だより



学校教育目標

昇陽 Sho-yo

校訓「昇る陽の如く」

学ぶ喜びを知る生徒 誠実な生き方ができる生徒 たくましい気力・体力を身に付けた生徒

第4号  
発行日  
令和3年  
7月1日

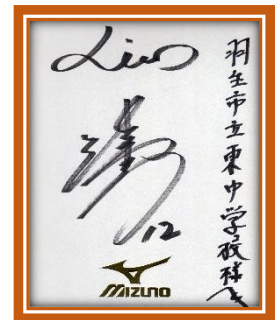
## 「夢・希望」をもって歩む

校長 寺井 進一郎



6月9日(水)、NPB(日本プロ野球)の公式戦(セパ交流戦)「埼玉西武ライオンズ」対「横浜DeNAベイスターズ」戦において、「埼玉西武ライオンズ」の投手、背番号12、本校の卒業生である渡邊勇太郎(わたなべゆうたろう)選手が、一軍デビューを果たしました。

渡邊勇太郎選手は、今から6年前、平成27年度の本校・羽生市立東中学校の卒業生です。手子林小学校1年生の時から少年野球を始め、5年生の時にピッチャーになったそうです。ここ東中学校では、野球部に所属し、2年生時にピッチャーとして頭角を現し、夏の大会の埼玉県大会で優勝、関東大会に出場した実績の持ち主です。卒業後は浦和学院高等学校に進み、エースとして夏の甲子園大会でマウンドに上がり、準々決勝まで行きました。甲子園大会後はAAAアジア野球選手権大会の日本代表選手に選ばれました。今から3年前、2018年のドラフト会議で埼玉西武ライオンズから2位指名を受け、晴れてプロ野球選手となりました。実に、この羽生市初のプロ野球選手の誕生ということで、羽生市役所、東武鉄道羽生駅など市内の主要箇所には、彼の等身大の写真パネルが飾られています。そんな彼が、プロ野球一軍戦で鮮烈なデビューを飾りました。試合中盤の5回からマウンドに上がり、5、6、7回の3イニングを無失点に抑えるナイスピッチングでした。このようなシーン、多くの羽生市民が、期待し、待ち望み、喜んだのではないのでしょうか。今や、紛れもなく、我が、羽生市の「郷土の誇り」となっていると思います。後日、直接、渡邊選手本人と電話でお話することができました。そして、「プロ野球選手を目指して、それを実現した今、ぜひ、現在の東中生にコメントをお願いします」と無理なお願いをしたのです。そうしたら、いくつかの私の質問に答えてくれました。



### 埼玉西武ライオンズ 投手 12 渡邊勇太郎選手 Q&A

Q1. プロ野球を本格的に志したのは、いつからですか？

A1. 高校2年生の時です。小学校・中学校から高1の時までは、とにかく野球が好き、ということだけでした。甲子園大会を目指して夢中で練習していたら、投げる球にキレや勢いが付いてきて、自然にプロ野球のスカウトの方が来るようになって、それからプロ野球を目指すようになりました。

Q2. 初めて公式戦のマウンドに上がった時の気持ちはどんなものでしたか？

A2. 口では言い表すことができません。緊張や感動などが混ざった、多分、その場所に立った人だけが味わう複雑な気持ちです。

Q3. 自分の夢や希望を実現するのに、渡邊選手自身が大切にしてきたことは何ですか？

A3. 夢や希望を実現するための目標を立てることです。この目標を常に自分の中に持って努力しないと、夢や希望に近付くことができないので、よく自分に言い聞かせてきました。目標を意識できない人もいると思うので、そういう人は紙に書いて、自分の部屋や持ち物などに書いておくとよいと思います。お勧めは、大谷翔平選手が高校生の時に使用したとされる「マンダラチャート」です。ネットで調べれば出てくるので、中学生でも効果があるかもしれません。興味がある人は調べてみてください。

Q4. 現在の東中生にメッセージをお願いします。

A4. 周りを気にせず、何か、今、自分が、好きで、やってみたいことを中学・高校の時にやっておく、といいと思います。社会に出てしまうと、周りに従わなければならないことが多いので、中高生のうちにやるんです。中学・高校時代は一生に一度しか無い訳で、そこでやりたいことを続けなかったら、絶対に後悔すると思います。そうならないように「夢や希望」をもって、学校生活を送って欲しいと思います。

若いうちに「夢・希望」をもって、目標を設定することが、すごく大切なことだと、改めて感じる機会となりました。そんな卒業生がいることが私たちにとっても大きな励みとなっています。

(令和3年6月15日(火) 全校朝会(校長講話)から抜粋、文体修正)

# 北埼玉地区夏季総合体育大会（地区予選）

6月1日（月）、2日（火）、3日（木）、25日（金）、部活動（運動部）の大会「北埼玉地区夏季総合体育大会（地区予選）」が地域の各体育施設にて開催されました。「コロナ禍」によって中止となった昨年を挟んで2年ぶりの実施となりました。練習の条件が制限される中、健闘してくれました。結果は以下のとおりです。

## 北埼玉地区夏季総合体育大会（地区予選）結果

野球	優勝（県大会出場）
サッカー	第3位
バレーボール（女子）	2回戦惜敗
バスケットボール（男子）	1回戦惜敗
バスケットボール（女子）	2回戦惜敗
ソフトテニス（男子）	団体：優勝（県大会出場）ダブルス：根岸、川嶋 第3位（県大会出場）、石川、木村 第4位（県大会出場）
ソフトテニス（女子）	団体 2回戦惜敗
バドミントン	男子シングルス 長谷川 2位（県大会出場）女子シングルス 青木 優勝（県大会出場）
卓球	男子ダブルス：小島、大戸 3位、男子シングルス：増田 ベスト8 女子ダブルス・シングルス 惜敗
剣道（男子）	団体：準決勝惜敗 個人：片平 2位、白石 ベスト12、羽鳥 ベスト12（各県大会出場）
剣道（女子）	団体：優勝（県大会出場）個人：阿久津2位 宝蔵寺 ベスト12、岩崎 ベスト12（各県大会出場）
柔道（男子）	73 kg級 池畑 2位（県大会出場）
水泳	町田 男子50m自由形 優勝
陸上競技	1年女子100M 吉田 第3位（県大会出場）、男子走高跳 高田 第1位（県大会出場）



## 生徒総会

6月10日（木）第5・6校時に「生徒総会」を行いました。生徒総会は、全校生徒で組織する生徒会の「最高審議機関」です。当日は、今年度の専門委員会や部活動の目標、活動計画、活動予算・決算等の内容で議案が出され、各学級から出た意見や質問に応じる生徒会本部役員や専門委員長などの姿が見られました。



生徒総会

## 7月の行事予定

日	曜	予定	日	曜	予定
1	木	特別日課	17	土	
2	金	夏季総合体育大会（陸上）予備日	18	日	
3	土		19	月	特別日課 大掃除
4	日		20	火	第1学期終業式
5	月		21	水	夏季休業日 三者面談
6	火		22	木	海の日
7	水	特別日課 安全の日 生徒会専門委員会 ノーメディアデー	23	金	スポーツの日（東京オリンピック開会式）
8	木		24	土	
9	金	家庭学習充実・ふれあいデー 1学期末保護者会（1・2年：学級懇談、3年：進路説明会）	25	日	
10	土		26	月	三者面談
11	日		27	火	三者面談
12	月		28	水	三者面談
13	火		29	木	三者面談
14	水	給食終了 非行防止教室	30	金	三者面談
15	木	特別日課	31	土	埼玉県吹奏楽コンクール東部地区大会
16	金	特別日課 表彰朝会			

※新型コロナウイルス感染症の状況によっては、変更する場合がございます